

第125回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

令和7年2月21日

(通告順)

〈3月6日 1日目〉

1 木下 勇二 議員【分割質問分割答弁】

① 会計年度任用職員の雇用安定と正規職員増員に向けた課題と対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・会計年度任用職員に頼る構造を変える必要があると考えますがどうか
- ・会計年度任用職員の実態に見合った報酬体系や昇給制度を整備すべきだと考えるがどうか
- ・会計年度任用職員の採用基準や更新基準を明確化すべきと考えるがどうか
- ・会計年度任用職員の業務範囲を適切に設定し、負担の軽減を図るべきと考えるがどうか
- ・会計年度任用職員の研修制度の現状と改善策について市の考えは
- ・非常勤職員から正規職員への移行を促進し、正規職員の増加を図るべきだと考えるがどうか

2 八木 秀雄 議員【一問一答】

① 市長の公約の進捗について

(答弁を求める者 市長)

- ・「チャンス逃がさない」訪れたくなるまちづくりは、任期中にどのように進めたのか。
- ・「少子高齢化に挑む」あわらし市として、あわらし市への移住定住支援、子育て支援策・高齢者支援策の効果は。
- ・「だれ一人取り残さない」まちの実現はどれくらい達成しているか。
- ・「まちに活気を」として、活気あるまちづくりのためにどのような政策を実施し、達成されたか。
- ・「持続可能な行財政運営」として、財政状況は改善しているのか。

3 堀田 あけみ 議員【分割質問分割答弁】

① 福祉部門の相談体制について

(答弁を求める者 市長)

- ・あわらし市単独の基幹相談支援センター設置に対し課題と対応
- ・障害児相談と他機関、民間の連携について
- ・障害者の社会参加について

4 青柳 篤始 議員【一問一答】

① 行政運営の効率化と将来の展望 (答弁を求める者 市長)

- ・ PDCA サイクルを活用した業務効率化について
 - ・ 住民ニーズの把握と行政の役割
 - ・ EBPM (エビデンスに基づく政策立案) と住民ニーズの関係
 - ・ 行政の具体的な取り組みと将来への展望
-

5 島田 俊哉 議員【一問一答】

① 次なる市町合併も含めた広域行政の推進について (答弁を求める者 市長)

平成の大合併福井県第1号として誕生したあわら市であるが、合併から21年が経過した現状では、人口減少と少子高齢化を背景に、困難な課題を多く抱えて自治体運営を強いられていると考える。

- ・ 今後も市民が求める行政サービスを提供し、持続可能な自治体運営を考えると、次なる市町合併の議論も含め、広域的な行政運営を推進すべきであると考えているかどうか

② ふるさと納税3.0への取組について (答弁を求める者 市長)

2月中旬に事業者説明会を開催し、新年度から実施する「ふるさと納税3.0」について、

- ・ GCFを原資として補助金を交付する対象事業者を、既に返礼品提供事業者に限定する理由は何か。新規事業者の参入も可能とすべきではないか。
 - ・ 補助金の下限額を400万円、上限額を2,000万円と設定するとのことだが、特に下限額の400万円では、小規模事業者にはハードルが高く、多くの事業者が制度を活用し、ふるさと納税の本来の趣旨を実現するには、下限額の引き下げが必要ではないか。
-

6 北浦 博憲 議員【一問一答】

① 子育て支援対策について (答弁を求める者 市長)

- ・ こども家庭センターの保健師、社会福祉士等の配置はどのようになっているか。
- ・ 「こあらっこ」支援の中で、あわら市独自のメニューはあるか。
- ・ こども家庭センターは保健センターと子育て支援課に分かれているが課題はないか。
- ・ こども家庭センターでの支援内容等について、利用者のアンケートを実施しているか。
- ・ 子育て支援センターと全天候型遊戯施設を連携させ、お互いをどう活かしていくのか。

〈3月7日 2日目〉

7 山川 知一郎 議員【一問一答】

- ① 国民健康保険税の引き下げを (答弁を求める者 市長)
国民健康保険税の算定基準から被保険者の人数に課税される均等割りは、子どもが増えれば税額が増えることになり、子育て支援に逆行するものである。
・あわら市の国保税額の平均は、県内他自治体と比べてどのような位置にあるか。
・現在の国民健康保険税の算定はどのように行われているか。
- ② 地震により建物に被害を受けた場合の助成金増額を (答弁を求める者 市長)
地震により建物に被害を受け、再建や補修が必要となった場合の助成金を増額すべきではないか
・市内の建物被害の状況と復興状況はどうなっているか。
・被害に対する支援の状況はどうなっているか。

8 室谷 陽一郎 議員【分割質問分割答弁】

- ① 認知症高齢者支援対策の推進について (答弁を求める者 市長)
・現在あわら市において「認知症高齢者支援対策」の認知症に対する普及啓発において、認知症サポーターになった人に対して、どのような活動の場を設け、どのようにサポーターの実践を支援しているか。
・認知症ケアパスの普及・啓発を具体的にどのように努めているか。
・あわら市安心生活ネットワークの見守り体制整備はどのように進んでいるか。QRコードラベルを活用した事前登録制度の普及率はどのようでしょうか。
・認知症地域支援推進員の増員はどのような状況でしょうか。
・新しい認知症観において「自己に直接関係する事項に関して意見を表明する機会及び、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会の確保を通じて」とあります。あわら市におきましては、認知症の方が意見を表明する機会や、社会の活動に参画する機会についてどのように行っているのか、または行おうとしているか。
- ② あわら市において人口減少による影響と課題について (答弁を求める者 市長)
・人口減少に伴い地域の担い手が減少し、伝統行事や地域活動・町内活動が難しくなる可能性があります。この課題についてどのような対策をおこなっているか、または考えているか。
・児童数減少によって教育面やスポーツ・部活等に影響が出ると思われます。今後の課題となりますが、小中学校の統廃合についても考えていかねばなりません。教育面での人口減少少子化の影響と課題について見解と対策、そして中長期のビジョン・計画について。
・一方であわら市において外国の方が住んでおられますが、現在の人数と今後の増減予測は。外国の方が増えるとしたうえでの、地域住民との融和などの対策等について。

9 三上 寛了 議員【一問一答】

- ① 保育士が働きやすい職場づくりについて (答弁を求める者 市長)
- ・ 保育の現場の現状について
 - ・ 市が改善に取り組んでいることは何か
 - ・ 今後どのような職場環境を目指すのか
-

10 卯目 ひろみ 議員【分割質問分割答弁】

- ① 市が管理している街路樹の維持管理について (答弁を求める者 市長)
- ・ 街路樹のある道路は市内に何か所くらいあるのか。
 - ・ 街路樹がある場所の維持管理の周期はどのくらいで行われているか。
 - ・ 年間に必要な経費はどの程度のものか。
 - ・ これから維持管理を考えると、不要と思われる街路樹の思い切った伐採も視野に入れてみる必要はないか。全体を見直す必要はないか。
 - ・ スクラップアンドビルドを考えるならば、予算はどのくらいの見積もりになるか。
-

11 平野 時夫 議員【分割質問分割答弁】

- ① あわら市地域防災計画について (答弁を求める者 市長)
- 「あわら市地域防災計画」改定版に加える項目として、路面下調査と災害用井戸があると考えるが、
- ・ 路面下調査について
路面下空洞調査を実施すべきではないか。
 - ・ 災害用井戸について
災害時に活用できる井戸はいくつあるか
災害用井戸の整備と登録をする考えはないか・各駐車場の稼働率はどうか。
- ② ランドセル症候群について (答弁を求める者 教育長)
- ・ 実態調査したことはあるか、ランドセル症候群の子どもは存在したか。
 - ・ 置き勉についての見解は。
 - ・ ランドセル以外の選択肢はあるか。
-

12 北島 登 議員【一問一答】

① あわら市が考えるサードプレイスについて (答弁を求める者 市長、教育長)

- ・家庭でも学校でも職場でもない、第3のインフォーマルな公共生活の場についてどのように捉え、どのような考えなのか。
- ・前向きであるならば、どのような連携や支援が考えられるか。
- ・あわら市こども若者計画(案)では、サードプレイスまでは考えてないようだが、そのことについての見解は。

② あわら市学校給食での現状と、小学校無償化に向けた取り組みについて

(答弁を求める者 教育長)

- ・昨年10月1日より、中学校の学校給食無償化を、先行して進めた。今、あわら市学校給食での現状と考え方はどうか。
- ・小学校無償化に向けた取り組みや協議は、どのような事をされたのか。
- ・今、現在での、小学校無償化への考えは、どのようなものか。